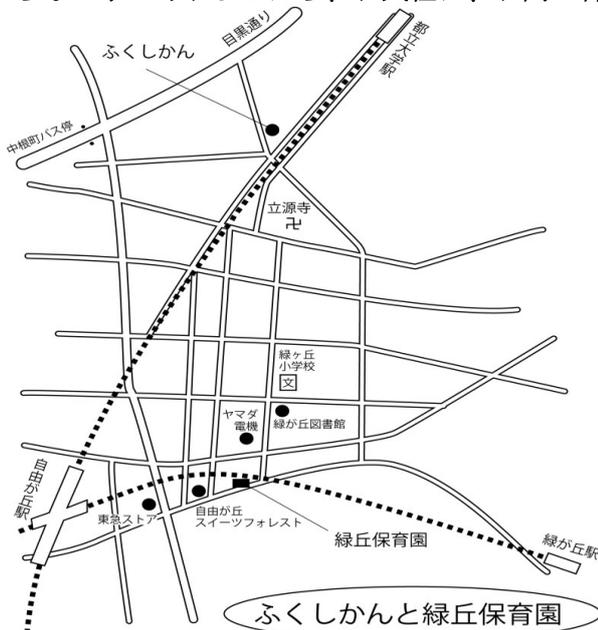


2月のふくしかんだよい

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
						パソコン倶楽部
4	5	6	7	8	9	10
			尾園庭開放 沢井ソーイング 教室	散歩会		パソコン倶楽部
11	12	13	14	15	16	17
食事会			沢井ソーイング 教室 歴史教室			パソコン倶楽部
18	19	20	21	22	23	24
		尾園庭開放 緑育児講座 映画を学び 楽しむ会	沢井ソーイング 教室	着付教室		尾書道教室 パソコン倶楽部
25	26	27	28	29		
			着付教室 歴史教室	にぎわい座		

わからない事がありましたら、お気軽に、お問い合わせ下さい。



今月の催し物

【お問い合わせ】

ふくしかん 〒152-0031 目黒区中根 1-10-17 TEL 03-5726-3205

※予定にある催しは、どなたでも参加できます！予約の必要なもの以外は当日参加でOKです。

食事会

2月11日(日) 11時30分～

参加費600円

メニュー

- ・六穀ご飯
- ・豆腐つくね
- ・ほうれん草の
ごま和え
- ・粕汁
- ・くだもの



映画で歴史を学び・楽しむ会

2月20日(火)

14時～ 参加費400円



『マルモイ ことばあつめ』

2019年 韓国
監督/ユ・ヘジン
主演/ユン・ゲサン

日本の統治下、言葉を奪おうとする支配者に対して、国への思いを胸に人々は心をつにし、辞書作りに取り組む。



着付け教室

2月22日(木)・28日(水) 13時～

参加費1800円

初春、
着物の季節です。

初めての方でも丁寧に
お教えします。



歴史教室 日本成り立ちを学びます。

2月14日・28日(水)

18時～ 参加費500円

網野義彦『日本社会の歴史』を
テキストに、関口宏
『一番新しい中世史』
室町戦国時代に入ります。



学校で学ぶことのできない日本の歴史、
ぜひ一緒に学びましょう！

パソコン倶楽部

毎週土曜日 10時～ 参加費500円

パソコン倶楽部はZOOMによる
教室を開催しています♪
参加、お問い合わせは
QRコードを読み取るか
ふくしかんまで。



パソコン倶楽部講師・喜多充成



沢井ソーイング教室

2月7日・14日・21日(水)

10時～ 参加費1600円

自分の作りたい物を作っています！
作る楽しさ喜びを
みんなで楽しく。



文化のつどい・にぎわい座

2月29日(木)

18時30分～ 参加費2000円

『春を迎える歌声』

～メゾソプラノとピアノのひととき～

出演 / 中島 清香 他



散歩会

2月8日(木)



『4歳児とせせらぎ公園へ』



9時30分に緑丘保育園に集合です。

※雨天中止



書道教室

2月24日(土) 参加費1500円

子ども 12時45～

大人 13時15分～14時45分



場所：尾山台保育園

【緑丘保育園】

育児講座

2月20日(火) 10時～11時

『離乳食講習会』

先着3名。
出産前の方から参加できます。
予約が必要になります。ご不明な点はお問い合わせ下さい。

※育児相談もしています。
毎週 月～金 10時～16時
電話でも受け付けていますのでお気軽にご相談下さい。☎3723-1470

【尾山台保育園】

園庭開放

2月7日(水)・20日(火)

9時45分～11時

『親子で遊ぼう』



※育児相談もしています。
毎週 月～金 10時～16時
電話でも受け付けていますのでお気軽にご相談下さい。☎5758-0012

有賀先生、ありがとうございました。

緑丘保育園を1969年4月に開設して以来、1993年3月まで24年間、園長をしてくださったのが有賀日出子（ありが ひでこ）先生でした。

2023年9月8日に95歳で逝去されました。

0歳児20名、1歳児20名という乳児専門園としてスタートした緑丘保育園。1967年に東京都は革新都政になりますが、それまでは「0歳児の集団保育は危険である」と厚生省は禁止していました。0歳児保育は手探りの中、保育士の職業病労災認定がされ、保育士不足で定員を3/4に減らした時期もありました。目の前のマンション建築で保育園に日が当たらなくなってしまうと、業者や行政に働きかけ、低層階の建物になりました。18:15までの保育では仕事をしていけないと、延長保育の制度化の運動にも取り組みました。乳児だけの保育園でなく、緑丘保育園で就学前まで見てほしいとの願いから、園舎の改築もして1986年就学前までの保育を開始しました。

有賀先生を知っている人は、「厳しい人だった」と言います。しかし、歴史を振り返ってみると、信念を持ち、厳しくなければやってこられなかったのではないかと、僕は思います。

以下、1993年3月のみどりっこに書かれていた有賀先生の文です。

「開園当初の保育園の前は遊歩道ではなく、柵もない九品仏川でした。その両岸には桜の老木が並び、満開の花を咲かせていました。東急ストアは材木屋と材木置き場で立派な藤棚があり、みとれるほどでした。

古い家がマンションに代わり、緑の木々や季節ごとに楽しめた花がすっかり姿を消してしまいました。周りの環境の変化とともに保育園への要望も昔とは大きく変化してきました。しかし、保育園が本来果たさなければならない役割は、大きく変わらないと思います。それは「地域の人々の役に立つ保育園」を私たちは目指してきました。

「保育園」というところは、地域の人たちや働く人たちの大事な財産であり、子どもたちを守り育てる砦であり、子育てのよりどころでもあるのです。これからも一層、私たち保育者は、この保育園を中心に「よい子育て」を広げ、発展させていけるよう、努力していきます。

1984年から始めた延長保育、1985年に始まった増改築と定員増による就学までの保育、障がい児保育。制度化に向けて、対区交渉、署名運動、陳情と、大変な時は、いつも父母の皆さんの若くて頼もしい力に支えられ、子どもたちの元気な笑顔に励まされて、保育活動が続けてくることができました。」

1991年のみどりっこには次のような文章を書いていました。

「中東の戦火は、容易に収まる様子もなく、日増しに犠牲者は多くなり、中でも一般市民や子どもたちの数が報道されるとやりきれない怒りを感じます。～今こそ、平和憲法を誇りにして、子どもたちの未来に平和と民主主義を確立できるよう願い、行動するときです。」

33年も昔の文章です。当時は湾岸戦争でしたが、今、ガザ地区へのイスラエルの侵攻のニュースをみる時、33年たっても同じことが繰り返されていることに、驚きを隠せません。2018年9月に有賀先生のお宅をお邪魔したとき、壁には憲法9条、棚の扉

には日本国憲法前文が貼られていました。一貫して、平和を求め、子どもたち、保護者、地域のために尽くしてこられた有賀先生の思いを私たちは大切にしていきます。ありがとうございました。

（民友会理事長 桐山研）

